

事業名

もがみがわ すかわ ひがしむらやまぐんなかやままち やまがたし
最上川上流 須川地区河道掘削事業 (東村山郡中山町～山形市)
 —河道掘削により洪水氾濫時の水位を低減し、安全性を向上—

事業概要

最上川支川の須川は、県都山形市を流域に抱えた最上川上流部の支川の中で最も大きな流域を持つ河川です。昭和56年8月洪水では沿川の家屋浸水による被害が発生しており、また近年では沿川の都市化が進んでいることから、洪水による浸水被害を軽減するため平成11年度より河川改修を行っています。

平成28年度には飯塚橋が完成し、今後の整備として河道掘削を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、緊急的に人命を守る対策として河道掘削を実施します。

令和10年代の完成を予定しています。

2024年度
実施内容

河道掘削を実施します。

[位置図]

